

安全データシート

整理番号 J 100403N1

作成2012/8/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

ECOJET-N TYPE04LR N-1

ECOJETカートリッジカラーネガ用発色現像補充剤

1. 化学物質等及び会社情報

製品名：カラーネガ用ケミカル

ECOJET-N TYPE04LR N-1

ECOJETカートリッジカラーネガ用発色現像補充剤

会社名：TETENAL AG & CO. KG

住所：Schützenwall 31-35 D-22844 Norderstedt / Germany

(TEL:+49 040-52145-0 FAX:+49 040-52145-296)

輸入元：(株) DNPフォトイメージングジャパン

(TEL:0120-342-306 FAX:0120-342-309)

急性中毒の恐れがある場合の緊急連絡先：公益財団法人日本中毒情報センター

中毒110番 (大阪) 072-727-2499

(つくば) 029-852-9999

推奨用途及び使用上の制限：カラーネガフィルム用発色現像補充剤

2. 危険有害性の要約

人の健康に対する有害な影響：

(誤飲) 錠剤は飲みにくくなっているが、万一飲み込むと有害の可能性はある。

(吸入) 粉の発生を極力抑えてあるが、万一粉を吸引すると、鼻腔や気管の粘膜を刺激することがある。

(眼) 粉の発生を極力抑えてあるが、万一粉が入ると眼、粘膜を強く刺激する。

(皮膚) 錠剤に直接接触することや粉の発生を極力抑えてあるが、万一錠剤や粉に触れると皮膚を軽度に刺激することがある。

(長期) くり返し接触することにより、アレルギー性の皮膚炎を起こすことがある。くり返し曝露することにより、貧血による脾臓、腎臓、肝臓の障害を起こすことがある。IARC, NTP, ACGIH, および日本産業衛生学会の発がん性の分類リストに、発がん性物質として記載されている物質は含有していない。

物理的及び化学的危険性：特になし

化学物質等の分類：急性毒性物質 (毒劇法：劇物)

国/地域情報：「15. 適用法令」の項参照。

3. 組成、成分情報

—混合物—

[原則として1%以上含有成分を記載]

化学名((成分))	重量%	CAS No.	官報公示整理番号		PRTR法	毒劇法
			化審法	安衛法		
炭酸カリウム	50～75	584-08-7	1-153	化審既存	非該当	非該当
p-フェニレンジアミン誘導体発色現像剤	1～25	----	既存	化審既存	非該当	非該当
有機酸塩	1～25	----	既存	化審既存	非該当	非該当
ポリオキシ誘導体	1～25	----	既存	化審既存	非該当	非該当
亜硫酸ナトリウム	1～25	7757-83-7	1-502	化審既存	非該当	非該当
硫酸ヒドロキシルアミン	1～25	10039-54-0	1-375	化審既存	非該当	劇物

(*：安衛法通知対象物質)

PRTR法 (化学物質管理促進法) 該当物質は、特定第一種、第一種、第二種指定化学物質の分類と、政令番号を併記しています。

成分欄に【安衛法表示】の表記のあるものは、労働安全衛生法 表示対象物を示します。

成分欄に【安衛法通知】の表記のあるものは、労働安全衛生法 通知対象物を示します。

成分欄に【安衛有機則】の表記のあるものは、労働安全衛生法の有機溶剤中毒予防規則対象物を示します。

安全データシート

整理番号 J 100403N1

作成 2012/8/20

改定 2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 1

E C O J E T カートリッジカラーネガ用発色現像補充剤

4. 応急措置

- 吸入した場合：直ちに被災者を空気の新鮮な場所へ移す。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合：触れた部位を多量の水で洗浄、石鹼で洗い落とす。汚れた衣服は脱ぐ。再使用する際は充分洗濯する。炎症があれば医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：水で口をよく洗い医師の手当てを受ける。
強いアルカリ性であるので吐き出させない。
- 応急措置を行う者の保護：救助を行う者は必要に応じて適切な保護具を着用する

5. 火災時の措置

- 消火剤：初期火災は散水、炭酸ガス、粉末消火器、泡沫消火器等を周囲の物質に応じて選択する。
- 使ってはならない消化剤：通常状況下では不適切な消化剤はない。
- 特定の消火方法：不燃性であるが、加熱により成分が分解し亜硫酸ガスが発生する。
危険がなければ容器を安全な場所へ移す。側面から水をかけて容器を冷却する。作業は安全な場所から行う。
- 消火を行うものの保護：消火する際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
適切な保護具を着用する。（「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照）。立ち入り前に換気を行う。
- 環境に対する注意事項：漏出物が大量に河川等に排出しないように配慮する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材：
大量の漏出：リスクを伴わない場合、可能なら漏出を止める。可能な場合は漏出物をせき止め、プラスチックシートなどで覆い拡散を防止する。パーミキュライト、砂、土などの不燃性物質に吸収させて、適切な容器に回収し、その後適切な方法で廃棄する。回収後は水で洗い流す。
少量の漏出：布、吸収シートなどの吸収剤を使用し拭取り、その後念入りに清掃して汚染を取り除く。
- 二次災害の防止策：毒物及び劇物の運搬事故時における応急措置に関する基準に従う。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：正しい使用方法に従う。
- 技術的対策：眼・皮膚に触れないように、また吸い込まないようにする。
取扱い後は手や顔をよく洗う。
- 局所排気・全体排気：作業場は換気を充分に行なう。
- 注意事項：「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照。
- 安全取扱注意事項：「10. 安定性及び反応性」の項参照。
- 保管：

安全データシート

整理番号 J 100403N1

作成2012/8/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 1

E C O J E Tカートリッジカラーネガ用発色現像補充剤

適切な保管条件：直射日光を避けた換気の良い場所に保管する。

子供の手の届かないところへ置く。

混触禁止物質：「10. 安定性及び反応性」の項参照。

安全な容器包装材料：十分な強度を有するプラスチック容器を使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱いは局所排気装置を使用するか、又は換気の良い場所で行う。

手洗い、洗顔などの設備を設け、取扱い後は手や顔をよく洗う。

含有成分の管理濃度・許容濃度

化学名(成分)	CASNo.	安衛法 管理濃度	日本産業 衛生学会	ACGIH	
				TWA	STEL
炭酸カリウム	584-08-7	未設定	未設定	未設定	未設定
p-フェニレンジアミン誘導体発色現像剤	----	未設定	未設定	未設定	未設定
有機酸塩	----	未設定	未設定	未設定	未設定
ポリオキシ誘導体	----	未設定	未設定	未設定	未設定
亜硫酸ナトリウム	7757-83-7	未設定	未設定	未設定	未設定
硫酸ヒドロキシルアミン	10039-54-0	未設定	未設定	未設定	未設定

保護具：

呼吸器の保護具：保護マスク

手の保護具：不浸透性保護手袋。

眼の保護具：安全メガネ。必要に応じて顔面保護具を着用する。

皮膚および身体の保護具：必要に応じて適切な保護衣を着用する。

適切な衛生対策：作業中は飲食、喫煙はしない。飲食、喫煙前には石鹸で手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状：錠剤

色：白色

臭気：無臭

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

融点：---

引火性等

引火点：引火性なし

爆発特性：特になし

蒸発速度：---

溶解性：水に易溶

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の手扱い条件では安定である。

危険有害反応可能性：特になし。

避けるべき条件：凍結及び直射日光を避ける。強酸、酸化剤

混触危険物質：特になし。

危険有害な分解生成物：一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物

その他の情報：特になし。

安全データシート

整理番号 J 100403N1

作成2012/8/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 1

E C O J E T カートリッジカラーネガ用発色現像補充剤

11. 有害性情報

製品：

急性経口毒性：LD50：>357mg/kg[計算値]

眼刺激性：Severe[計算値]

皮膚刺激性：Mild P. I. I=0.8[計算値]

皮膚感作成：Sensitizer[含有成分より]

成分：

炭酸カリウム

急性経口毒性：LD50：1870mg/kg[計算値]

眼刺激性：Corrosive[計算値]

皮膚刺激性：Mild P. I. I=0.2[計算値]

p-フェニレンジアミン誘導体発色現像剤

急性経口毒性：LD50：32mg/kg[計算値]

眼刺激性：Moderate[計算値]

皮膚刺激性：None P. I. I=0[計算値]

皮膚感作成：Extreme 100%[計算値]

有機酸塩

急性経口毒性：LD50：3200mg/kg[計算値]

眼刺激性：mild[計算値]

皮膚刺激性：none P. I. I=0[計算値]

ポリオキシ誘導体

急性経口毒性：LD50：50000mg/kg[計算値]

眼刺激性：Mild[計算値]

皮膚刺激性：Mild[計算値]

亜硫酸ナトリウム

急性経口毒性：LD50：>6400mg/kg[計算値]，LD50：820mg/kg[計算値]

発がん性：IARC（国際がん研究機関）でグループ3（人に対する発がん性については分類できない）に分類されている。

硫酸ヒドロキシルアミン

急性経口毒性：LD50：400mg/kg[計算値]

眼刺激性：Mild[計算値]

皮膚刺激性：Mild P. I. I=0.3[計算値]

皮膚感作性：Strong 72%[計算値]

12. 環境影響情報

成分：

p-フェニレンジアミン誘導体発色現像剤

生態毒性：96hrLC50:6.4mg/l[Pimephales Promelas]，96hrLC50=0.3mg/l[Daphnia magna]

0.4mg/l影響なし[Selenastrum capricornutum]，4.0mg/l，40.0mg/l阻害[Selenastrum capricornutum]

亜硫酸ナトリウム

生態毒性：96hrLethal:100mg/l[Goldfish]，96hrLC50:220.00mg/l，

Minimum lethal:300mg/l[Daphnia magna]

硫酸ヒドロキシルアミン

生態毒性：LC50:7.2mg/l[Pimephales promelas]，EC50:1.62mg/l[Daphnia magna]

安全データシート

整理番号 J 100403N1

作成2012/8/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 1

E C O J E Tカートリッジカラーネガ用発色現像補充剤

0.1mg/l影響なし [Senastrum capricornutum], 1.0mg/l, 10.0mg/l, 100.0mg/l
阻害[Senastrum capricornutum]

13. 廃棄上の注意

原液及び使用液を廃棄する場合は下水道や河川にそのまま廃棄せず、自社で排水処理装置を所有していない場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添付して処理を委託してください。容器及びダンボールも産業廃棄物として処理をする。

【廃棄時に該当する法規】

廃棄物処理法 : 産業廃棄物
水質汚濁防止法 : 生活環境項目
下水道法 : 下水の排除の制限

14. 輸送上の注意

輸送法規の適用なし

国連分類：非該当

海上輸送を行う際は船舶安全法の規定に従う。

航空機輸送を行う場合は航空法の規定に従う。

「7. 取扱い及び保管上の注意」の項参照。

輸送上の注意：自動車/鉄道輸送は毒劇法の規定に従う。

危険性物質 爆発性	: 該当なし
危険性物質 発火性	: 該当なし
有害性物質 発がん性	: 該当なし
特化則 第一類	: 該当なし
特化則 第二類	: 該当なし
特化則 第三類	: 該当なし
有機則 第一類	: 該当なし
有機則 第二類	: 該当なし
有機則 第三類	: 該当なし
表示対象物	: 該当なし
通知対象物	: 該当なし
その他	: 該当なし

15. 適用法令

化審法

第一種 特定化学物質	: 該当なし
第二種 特定化学物質	: 該当なし
監視化学物質	: 該当なし
優先評価化学物質	: 該当なし

安衛法

危険性物質 引火性	: 該当なし
危険性物質 引火性ガス	: 該当なし
危険性物質 酸化性	: 該当なし
危険性物質 爆発性	: 該当なし
危険性物質 発火性	: 該当なし
有害性物質 発がん性	: 該当なし
特化則 第一類	: 該当なし

安全データシート

整理番号 J 100403N1

作成2012/8/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 1

E C O J E T カートリッジカラーネガ用発色現像補充剤

特化則 第二類	: 該当なし
特化則 第三類	: 該当なし
有機則 第一類	: 該当なし
有機則 第二類	: 該当なし
有機則 第三類	: 該当なし
表示対象物	: 該当なし
通知対象物	: 該当なし
その他	: 該当なし
毒劇法	: 医薬用外劇物 硫酸ヒドロキシルアミン 7%含有
消防法	: 該当なし
高圧ガス保安法	: 該当なし
火薬類取締法	: 該当なし
PRTR 法 (化学物質管理推進法)	: 第1種
船舶安全法	: 危険則第3条危険物告示別表第1 (腐食性物質)
航空法	: 施行規則第194条危険物告示別表第1 (腐食性物質)
海洋汚染防止法	: 施行令別表第1 (有害液体物質C類)

16. その他の情報

参考文献:

化審法の既存化学物質 安全性点検データ集 (化学品検査協会)

国際化学物質安全性カード 日本語版 (化学工業日報社)

環境化学物質要覧 (環境庁環境化学物質研究会)

新版危険・有害性便覧 (中央労働災害防止協会)

RTECS (U.S DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICE)

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。危険有害性の評価は、今後の新しい知見で改訂されることもあります。また、記載事項は当製品についての通常の取扱いを対象にしており、特別な取扱いや組み合わせの場合は用途・用法に適した安全配慮の上お取扱い願います。

作成 / T E T E N A L A G & C O . K G